

令和5年度

保育園の自己評価表

津幡町立認定こども園中条東保育園

【評価対象期間】

令和5年 4月 1日から令和6年 2月 29日

【評価責任者】

津幡町北中条6丁目39番地

津幡町立認定こども園中条東保育園

園長 福島 由香里

保育園における自己評価の結果

A	達成できている
B	おおむねできている
C	一部検討を要する
D	改善を要する

1. 保育・教育の計画の構成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	(1) 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			コロナが5類になり、前年度の反省を生かしつつ子どもにとっての最善を考え職員間で話し合いながら行事等以前の活動に戻すようにしてきた。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているのか。		○			
	(4) 目標は前年度の反省を生かし、全職員で検討し、共通理解を図っているか。		○			
保育・教育について	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、毎月子ども達の状況・育ちを踏まえて作成している。また、未満児においては、一人一人に合った個別のねらい・配慮事項を作成し、発達に合った保育を行っている。
	(2) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育・教育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているのか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育・教育の改善に努めているか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			感染対策や年齢に応じた行事の持ち方を考え、工夫しながら行ってきた。PDCAサイクルをしっかりと意識した体制をとっている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 計画・実施・評価・改善（PDCAサイクル）の体制をとっているか。	○				
	(4) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
食育について	(1) 食育の計画を作成し、よりよい食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか。		○			年齢別に目標やねらいをたて、活動計画に基づいて保育活動に取り入れている。
	(2) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう食育について見直しや改善を図っているか。		○			

2. 保育・教育の計画の構成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				副園長のポストができたことで、保育士の事務分担が減り、その分保育に集中できるようになった。
		(2) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				必要な会議は、計画的に日程を決め行うことができた。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				年齢別の保育・教育目標は、子ども達の育ちや実態に即した内容になっている。運動会后、カラーガードやバルーンを異年齢で楽しむ等次年度に繋ぐことを意識した活動を取り入れるようにしている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 同年齢および異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(4) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				防災・交通安全年間計画を作成し、計画に沿って指導を行っている。 消防署員に依頼し、防災教室を行ったり、警察署員を年2回招き不審者対応について職員が学んだり、子ども達を交えて訓練を行ったりしている。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
	情報の取り扱い	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				個人情報の取り扱いには十分に気を付けている。
		(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	研究・研修	園内	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものである。	○			
(2) 園内研修の計画・運営は適切か。				○			
(3) 研究成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。				○			
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか。				○			
園		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				自己の課題に沿った研修会に積極的に参加している。研修会の伝達は、記録の回覧が主になっている。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○		

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				安全点検は、毎月職員が園内外を点検項目に沿って行っている。 玄関の自動錠で鍵の閉め忘れを防止し、不審者対策をしている。 玄関の掲示板を使って感染症情報等をわかりやすく掲示し、保護者に知らせている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等の対する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納経理	(1) 保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				保護者会会計を通して適切適正に行っている。	
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事が出来るような配慮や援助・支援を行っている		○			小学校運動会の見学や秋の遊びに招待してもらい小学生の頑張る姿を目の当たりにしたり、1年生と交流する機会を持つことで、就学への期待につながった。
		(2) 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育は理解しているか。		○			
		(3) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設置しているか。		○			田んぼ作り、梅干し作り、生け花教室、お茶会など地域の方に指導していただき、子ども達にとって地域の方の温かさを感じながら良い経験の機会となった。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○				
		(3) (乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育て支援として、園庭や保育室等を開放しているか。		○			施設開放は、月1回予約制で開放している。 保護者からの子育て相談には、必要に応じ随時対応している。 保健師、児童発達支援センター等の専門機関と連絡をとり合いながら子どもの育ちを共有し、必要な情報を保護者にも提供している。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした情報提供の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) コドモン(保育支援システム)やホームページなどを活用して、施設の情報を積極的に発信しているか。	○				各クラスの活動をコドモンのドキュメンテーションを使って保護者に発信し、子どもの育ちや保育活動の内容がより伝わるようにしている。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し施設運営に反映しているか。		○			行事後に保護者アンケートで意見や要望をもらい、その後の行事に反映させている。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			